

第7回千葉県小中学生スポーツクライミング大会 リード競技 開催要項 (0725版)

- 1 主催 一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会
- 2 運営協力 千葉県フリークライミング協会
- 3 後援 公益財団法人千葉県スポーツ協会
- 4 趣旨 小中学生へのスポーツクライミングの普及と技術の向上を図る。ちばジュニア強化指定選手及び育成選手選考の参考資料とする。また、第9回関東小中学生選抜クライミング選手権大会(千葉県)出場選手選考のための参考資料とする。
- 5 期日 令和5年8月27日(日)
- 6 会場 千葉県立幕張総合高等学校 クライミングウォール
- 7 参加資格 安全にリード競技ができる小学4年生以上の小中学生
※県内在住・在学小中学生の参加を優先とし、定員に満たない場合県外在住・在学小中学生の参加を認める。県外在住・在学小中学生も期日までに参加申込を完了すること。
- 8 競技形態 予選 フラッシング・リード方式 2本
決勝 オンサイト・リード方式
- 9 定員 男女各24名(先着順、県内在住・在学小中学生優先)
※受付順の24番目までの方は8月7日までに【YL参加確認】のタイトルでメールが送付される。
23番目以降の方はキャンセル待ちとなり、キャンセルが出た場合【YL参加確認】メールが送付される。
- 10 日程 8月27日(日) 8:30~9:00 選手受付
9:30~ 開会式・競技説明
10:00~ 予選(フラッシング2ルート)
13:45~14:15 決勝アイソオープン~アイソクローズ
15:30~ 決勝オブザベーション
15:45~16:30 決勝(オンサイト1ルート)
16:50~ 閉会式・表彰式
- 11 競技規則 I F S CおよびJ M S C Aの定める競技規則に準ずる(一部異なる場合がある)。
- 12 参加費 5000円 ※県外在住・在学の選手は6000円
【YL参加確認】のメールが届いた方は、8月6日(日)~8月11日(金)までに
指定口座に振り込むこと。
千葉銀行 千葉駅前支店(026) 普通 3802017
一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会 会長 岩崎 喜司
(イッパンシャダンホウジン チバケンサンガク・スポーツクライミングキョウカイ カイチョウ イワサキ キヨシ)
※参加費振込期日以降にキャンセルした場合、返金はいたしませんのでご了解ください。
※領収書は振り込み受領書を持って替えさせていただきます。
※振込手数料は、各自で負担をお願いします。
- 13 表彰 小学生男女、中学生男女の第1位から第3位まで表彰する。
- 14 参加申込 右のQRコードから「第7回千葉県小中学生スポーツクライミング大会 リード競技 エントリーフォーム」にて申込みを行う。
QRコードが読めない場合は下記のURLから
<https://forms.gle/bjJ8oQw4rSRSFAGn6>
- 15 申込期間 7月26日(水)~8月4日(金)まで



※個人情報の取り扱いについて

大会に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

1.6 問い合わせ 有地伸弘 (件名に「YL」または「小中学生リード競技」とすること)

携帯：090-1766-4169 携帯アドレス：a_nobu_jefmarin2007@ezweb.ne.jp

1.7 その他

1) (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会への選手登録が義務づけられています。必ず大会前に選手登録を済ませて参加して下さい(申し込みの際、有効期限記入)。所属を千葉県にされている方は当方で確認できますが、一般および他県の方は選手登録証を提出して頂きます(4月開催千葉カップに参加された方は確認済です)。

2) 本大会により10月開催第9回関東小中学生選抜クライミング選手権大会(千葉県)の参考資料とします。

第9回関東小中学生選抜クライミング選手権大会(リード競技)

主催：関東地区山岳連盟

場所：千葉県

3) エントリー状況、プログラム、デモンストレーションビデオ、およびリザルトなどは下記のURLページにて公開致します。ブックマークをお願い致します。

<https://ameblo.jp/narashino-fcc/>

4) クライミングロープ

個人持込ロープ仕様書(受付で提出)に記入した個人のクライミングロープを各自持参してください。準備のできない方は受付時に伝えてください。大会側で準備致します。

ロープの仕様は、以下の通りとします。

- ・ロープは、シングルでPSC、EN892、UIAAに適合していること。長さは40m以上とする。
- ・ロープの径は呼び径9.0mm~10.0mmとする(IF基準による)。
- ・尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。

国立登山研修所編 確保理論より

- ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある。
- ・外皮が激しく毛羽立っている、損傷している。 ・芯が見えている。
- ・ひどく汚れている。 ・外皮と芯がずれている。
- ・摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある。
- ・部分的に固くまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている。
- ・長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた。

落下係数1を超える墜落とは；

クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ

クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下係数=4÷4=1となる

- ・毎週の使用で1年以上経過しているもの。
- ・月1~3回の使用で3年以上経過しているもの。

5) 会場校より

- ・ゴミは全て持ち帰り、自宅で廃棄してください。
- ・4階以上への立ち入りは禁止です。
- ・公共交通機関をご利用ください。
 - ・校内の駐車場は、選手、観客共に利用できません。
 - ・車の場合は駅周辺の有料駐車場の利用になります。学校近接の商業施設の駐車場利用はご遠慮ください。
 - ・車両の通行、近隣施設や近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、大会会場周辺の公道で選手との待ち合わせ、送迎のための路上駐車はご遠慮ください。